



令和4年度

連協だより

- 玉村町PTA連絡協議会機関誌
- 事務局 玉村町立上陽小学校
- 発行責任者 齋藤 裕志
- 発行日 令和5年3月1日

PTA活動を通して、会員同士のつながりを

玉村町PTA連絡協議会会長 齋藤 裕志

日頃よりPTA会員の皆様におかれましては、仕事・家庭とお忙しい中にもかかわらず、PTA活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

コロナ禍の影響が少なからずあり、今年度もPTA活動を模索する中で、計画を立てたものの中止となったり、計画したものの思うようにいかなかったりすることも多々あったかと思います。

ただし、計画をする中で、これまで話したことがなかった保護者や先生と話すことができたり、学校をより身近に感じたりすることができたと思います。PTAとは、保護者と先生が協力して、子どもにとってより良い学校環境を構築していくことが大きな目的の一つですが、そのためには保護者同士、保護者と教員、地域の方々も含

めて、気軽に話し合える関係性が必要になります。

コロナ禍以降のPTA活動では、大きな行事はできなかったかもしれませんが、計画する中で会員同士の関係が築かれていれば、大きな成果があったのではないかと考えています。

これからも、新たな活動を模索する中で、会員同士が気軽に話し合い、困ったときには「お互い様」と声をかけられる関係性を築けるようなPTA活動を目指していきたいと思います。

最後に、会員の皆様にはこれからもほんの少しのご助力で構いませんので、皆様の力を少しずつ集めて、PTA活動が大きな力を発揮できるように、変わらぬご協力をお願い致します。



上陽小学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/joyo-e/>

上陽小学校では、昨年度計画をたてたものの実施できなかった活動を中心に、各委員会で活動を行ってきました。新しい上陽小学校PTAの形を作っていくために、これからもいろいろな活動にチャレンジしていきたいと思います。主な活動を紹介します。

SDGs アイデアシートアンケート

文化広報委員会では、毎年、家庭で疑問に思うことや、ほかの家庭ではどのように話しているかを調べて、家庭教育の参考にしてもらおうとアンケートをとって、各家庭の参考にもらうよう報告を行いました。今年のテーマは「SDGs」。大事なことだけど、よく分からない・何をしたらいいか分からないという中で、各家庭の取り組みや考え方を知って、親子で話し合うきっかけになればと思います。



親子作業 通学路点検・校庭清掃

校外委員会では、通学路の危険個所や、学校の校庭をきれいにして親子での作業を計画しました。当日は、雨天により中止になってしまいましたが、今後、通学路の危険個所などを地図に記入していき、上陽小安全マップを作成していく予定です。

エプロン補修

厚生委員会では、給食時に児童が着用するエプロンの補修を役員で手分けして行いました。袖口のゴム交換や、ほつれた個所の補修を行い、エプロンがきれいに復活しました。

救命救急講習

いざという時に子どもを守る方法を学んでおこう！ということで、玉村消防署の職員を講師としてお招きし、救命救急講習会を実施しました。AEDの使用方法から鼻血の止血方法まで、幅広い場面で使える方法を教えていただき、大変勉強になりました。



マーガレット幼稚園

ホームページ <https://tamamura-margaret.jp/>

マーガレット幼稚園では、運動会や夏祭り、りんご狩りにどんぐり拾い、マラソン大会クリスマス会とコロナ禍ではありますがしっかり感染症対策を行い実施されました。父母会の行事ではコロナ禍のため中止となっていた親子ハロウィンパーティーを今年度は子供達と先生と役員で開催することができました。各クラスごとに時間を分け、フォトブースでの写真撮影、ボーリング、おぼけ釣りを行いとて盛り上がりました。

魔女に仮装した園長先生に「トリック・オア・トリート★」と唱えお菓子のプレゼント♪

子供達はとても楽しそうにはしゃいで、ゲームの景品やお菓子を自分達で作成した袋に入れ大事そうに持ち蜘蛛の巣のトンネルを楽しそうにくぐって帰っていきました。終始笑顔の子供達を見て開催して良かったと心から思います。ご協力頂きました先生方、本当にありがとうございました。



玉村幼稚園

ホームページ <https://www.town.tamamura.lg.jp/soshiki/tamayo/>

● わくわくまつり

例年「親子ふれあい広場」と称して行っているイベントですが、今年はコロナ感染対策のため園児のみを対象とし「わくわくまつり」と名前を変えて行いました。PTA活動においても最大のイベントであり、クラス役員の方々の事前準備のおかげで3年ぶりに開催することができました。スーパーボールすくいにお菓子釣りやくじびき、遊びランド(キッキングスナイパー・輪投げ・的当て)、スタンプラリー、らくがきせんべいを行いました。らくがきせんべいは子どもたちから「おいしい!」と大好評!園内は子どもたちの笑顔であふれ、とても充実したイベントとなりました。



● 親子運動会 (PTA参加種目)

今年度のPTA競技は「三輪車競争」を行いました。普段見られない保護者の姿に子供たちは大興奮!当日の参加募集でありながらも、大人数参加して下さりました。童心に帰って三輪車を漕ぐ姿に、会場は大盛り上がりでした。

● 読み聞かせ

子供たちがとても楽しみにしている読み聞かせ。ボランティアの方々の協力により、今年度は5回行うことができました。毎回真剣なまなざしで見入っている子供たちの姿に、読み手も力が入ります。園庭という普段と違った場所で読んでくださったこともあり、子どもたちの楽しそうな笑顔がたくさん見られました。



玉村小学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防の為、玉小フェスタ、玉小セミナー（クリスマスコンサート）の開催をすることができませんでした。

今年度の主なPTA活動は、8月の親子清掃、9月の運動会、11月の持久走大会となりました。親子清掃は例年を超える数の参加があり、朝早くに集合し、校内の花壇の草取り等を行いました。運動会・持久走大会は、子供達が安全に参加できるよう交通整理・パトロール等を行いました。子供達も練習の成果を発揮し運動会、持久走ともにとても輝いていました。

また、環境生活委員の方が、旗振り表・防犯パトロール表を作成し、保護者の皆様には旗振り、パトロールの実施にご協力いただきました。

皆様のご協力に心より感謝し、今後も子供たちが安心、安全に学校生活を送ることが出来るよう活動していきたいと思えます。



芝根小学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/shibane-e/>

今年度も新型コロナウイルスによる影響はありますが、少しずつ例年にならったPTA活動が行えるようになってきた一年でした。

芝根小学校は本部と4つの委員会があります。主な活動として広報、厚生委員会はPTAだよりの発行やエプロン補修のお願いを行いました。校外指導委員会は、交通当番表及びパトロール表を作成し、子どもが安全に安心して学校へ通えるよう努めてきました。毎年、委員を中心に地区の危険個所を調べなおしています。保健体育委員会は、6月にAED講習会、12月には6年生を対象に薬物乱用について学習会を行いました。整備委員会は、11月にパンジーの花植えを行い、華やかな卒業式や入学式になるよう準備をしています。

また、8月27日（土）にPTA奉仕活動として運動会に向けた校庭の整備が行われ、多くの保護者や子ども達にも協力していただきました。今後もPTA活動を通じて保護者同士も積極的につながりをもっていればと思います。

先生方、役員の皆さま、保護者の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。





中央小学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e/>

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中で活動となりましたが、実施方法を創意工夫しながら、前年度よりも多くの行事を実施することができました。

主な学校行事では、10月に3年ぶりに全学年揃っての運動会を開催することができました。秋晴れの中、子どもたちが一生懸命頑張る姿を見ることができました。11月には、開校40周年記念行事を開催し、これまでの中央小学校のあゆみの動画視聴や、劇団かかし座をお招きしての影絵鑑賞を行うなど、町長をはじめとして多くの来賓の方とともに、中央小学校の開校40周年をお祝いすることができました。6月と12月には、学校保健委員会に参加しました。特に、12月は子どもたちの声から「朝ごはん」がテーマとなり、保健委員を務める児童たちから、朝ごはんの大切さについての発表がありました。

地区別懇談会では、各部の皆さんと協力し、こども安全協力の家の場所や登下校における危険箇所をマッピングした地図を作成し、子どもたちの安全確保に向けた活動にも取り組むことができました。全家庭にも配布しました。

コロナ禍という中でも様々な行事を開催することができましたのも、先生方、各部の役員の皆様、保護者の皆様にご協力いただいたおかげです。心より感謝申し上げます。今後も、子どもたちの健全な成長に少しでも貢献できるようPTA活動の取り組みを推進していきます。



南小学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/minami-e/>

本年度も思うような行事が出来ない1年でしたが、南小学校では感染症対策を行いながら学校行事、PTA活動を行いました。

10月には本年度も規模縮小ではありましたが運動会を開催することができ、子供たちが一生懸命に練習し取り組んだ成果を見ることができました。

また、11月には例年通り米作り行事を地域の農家の

方々の協力のもとに本部役員と関係学年の保護者にも協力いただき実施することができました。今年は、しめ縄づくり(4年生)や収穫したお米での「おはぎ」作り(5年生)もすることができました。

それから、児童数の減少に伴う長年の懸案事項でありました「旗振り地区の見直し」及び「地区統合」や、試験的な段階ではありますが「体操服のリユース活動」など精力的にPTA活動に取り組めた1年であったと思います。

今後も更に活発なPTA活動を推進していけるように努めてまいります。

コロナ禍、各行事の開催を判断して下さった先生方や協力して下さった役員及び保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



しめ縄づくりの様子(4年生)。農家の方に教えていただきました。



SDGsの一環として、着られなくなった体操着を皆さんからご提供いただき、リユース品として希望する方に配布を行いました。

玉村中学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-j/>

続くコロナ禍での学校・子どもたちの応援

今年度は、昨年度までよりも新型コロナウイルスの感染拡大が多少落ち着いてはきたものの、3年生「修学旅行」・2年生「東京体験学習」・1年生「高原学校」と行事が無事開催できるかどうか、教職員の方々とともに祈るばかりでした。これらの行事が無事に済み、玉村町の花火大会が開催されることとなり、本部役員でパトロールを行う予定でおりましたが、コロナの第7波を受けて中止となり、本部役員として全員で活動することはできませんでした。2学期に晴天の下で行われた「体育祭」には、

保護者の来場が可能となり、受付係として、初めて学校行事に携わることができました。その後の「合唱祭」はオンライン開催となり、「マラソン大会」は前日から降り続く雨のためやむなく中止となってしまいました。

今後もどのようなことが起こるか全く予想できませんが、先生方・子どもたち・学校を全力でサポートしていきたいと思います。



南中学校

ホームページ <https://www.town.tamamura.ed.jp/minami-j/>

① あいさつ運動

毎週月曜日の朝、PTA役員が3カ所の門に2人ずつ立って、子ども達の登校の様子を見守りながら挨拶をしています。ほとんどの子ども達が自分から「おはようございます!」と挨拶してくれるので、気持ちがよく、やりがいがあります。25分という短い時間ですが、子ども達や学校の雰囲気がよくわかり、とても意義のある活動だと感じました。



② リフレッシュ南中

毎年11月下旬の土曜日に、PTA地域文化部を中心に、PTAと生徒で「リフレッシュ南中(学校の大掃除)」を行っています。今年度は11/19(土)に行いました。肌寒い季節ですが当日は天気に恵まれ、普段は手の届かない部分まで清掃を行いました。今年もたくさんの人達に参加いただき、約1時間で校舎の中も外もピカピカにすることができました。身長より高いところを率先して掃除してくれた生徒もいて、頼もしい姿も見られました。



③ 持久走大会

12/7(水)、12/14(水)の2日間、学年別の持久走大会が行われました。校外を走るため、PTAが沿道に立って交通整理のお手伝いを行いました。生徒たちは、沿道の応援に背中を押され、みんな必死に「自分」とたたかいながら一生懸命走っていました。走っているときは苦しそうな子もいましたが、走り終わったあとは達成感と安堵感からか、どの子もいい表情を見せてくれました。





子どもは次世代を担う地域の宝

玉村町長 石川 眞男

PTAの皆様におかれましては、日々ご多忙の中、子どもたちの健やかな成長のため、様々な活動に取り組まれていることに対し、心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。また町政に対するご協力とご厚情に対しまして重ねて厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、世界中で猛威を振るいはじめて既に3年が過ぎました。マスクをし、いろいろな感染予防対策をする生活にも慣れましたが、いよいよ卒業式はマスクなしが基本となるようです。マスクなしの笑顔の卒業式が本当に楽しみです。

町でも昨年は、3年ぶりに花火大会と産業祭を実施することができました。久しぶりのイベントはとても好評で、子どもたちをはじめ多くの皆様が楽しみに待っていてくれたのがよくなりました。

さて、コロナ禍の長期化により、社会全体が閉塞し、孤立化や地域コミュニティの希薄化が問題となっており、今後のウィズコロナ社会を迎えるうえでは、全ての町民が安心して暮らしていくために人と人との繋がりがとても重要になると考えています。

また、コロナ禍により、さらに進行している少子高齢化は、町だけでなく日本の将来を左右する大きな問題です。そのため、将来にわたり子どもを安心して育てられる環境が必要であり、引き続き子育て世代への支援に力を入れてまいります。

「子どもは次世代を担う地域の宝」です。今後も、学校やPTAと密接に連携し、玉村町の未来を拓く子ども達にとって望ましい環境を整えられるよう取り組んでまいります。

結びに、玉村町PTA連絡協議会の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶といたします。



未来の学校教育の創造

教育長 角田 博之

PTA会員の皆様におかれましては、各単位PTAや玉村町PTA連絡協議会の活動に熱心に取り組んでいただいております。また、日頃から学校の教育活動等に対するご理解とご協力、多大なるご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。玉村町の学校園では、困難な状況下にもかかわらず子供たちが生き生きと学び日々成長している姿が見られ、この上ない頼もしさを感じています。

本年度も新型コロナウイルス感染症の関係で、各種PTA行事をはじめ、学校行事、町のイベント等の変更、延期、中止を余儀なくされました。保護者の皆様には、日常の感染防止対策をはじめ、いろいろな面でご心配やご苦勞をおかけしてしまいましたが、お陰様でコロナ対策と教育活動の両立を図ることができております。

玉村町教育委員会では、目指す子供像として「確かな学力を身に付け 心豊かにたくましく生きぬく子供」を掲げ、未来の学校教育の創造に取り組んでいます。学校園では、TAMAMURA DREAM PLANに基づき、「学校園チャレンジ」を実施し、光輝く特色ある学校園づくりを行っています。また、教育委員会では、学校園とともに伴走し応援するため「学校教育5つのチャレンジ」を踏まえ、これからの教育の本質を見極め、非認知能力の育成も視野に入れた改革を行っているところです。未来社会を生きる子供たちがセルフマネジメント力、自立する力、共生する力を身に付け、豊かで皆が幸せな社会を築く若きリーダーとして活躍することを期待しています。

玉村町のすべての子供たちが、夢と希望を持ってたくましく生きる…その「夢叶える教育のまち たまむら」を一緒に創っていきましょう。